

平成25年度
横須賀・湘南地域災害医療歯科学研究センター

業績集



文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業
横須賀・湘南地域における大規模災害時の
歯科医療実践モデルの創出と人材育成拠点の形成



目次

ごあいさつ.....	2
活動内容・業績.....	3
事務局報告.....	27
第2回 災害医療歯科学研究報告会.....	33
プロジェクト資料.....	79



ごあいさつ

研究センター長より

神奈川歯科大学大学院横須賀・湘南地域災害医療歯科学研究センターの平成25年度業績集の編纂に際して、一言ご挨拶させていただきます。平成24年度より3か年の計画で、「横須賀・湘南地域における大規模災害時の歯科医療実践モデルの創出と人材育成拠点の形成」をテーマとする研究が採択され、早くも中間年を終えようとしています。

本年度の研究報告会も横須賀市、横須賀市歯科医師会、金沢区歯科医師会、逗葉歯科医師会のご後援のもと、2月16日に開催され、教育講演として、「東日本大震災に被災したいわき市の現実—福島第一原発事故・風評被害の中での歯科医療活動—」について、元いわき市歯科医師会会長の中里迪彦先生にご講演いただき、また、市民講演として、「震災への備え—市民生活に協力・貢献する災害医療歯科学からのアプローチ—」について、元陸上自衛隊陸将補・空挺レンジャーの片山幸太郎先生にご講演をいただきました。その他、座長 中久木康一先生、コメンテーター足立了平先生のもとで、地域災害歯科医療シンポジウムが開催され、槻木恵一先生、西崎靖仁先生、櫻井孝先生にご発表と活発なご議論をいただき、盛会裡に終了することができました。

このように、本研究事業は本学大学院の教員のみならず、様々な災害歯科医療分野の研究者の方や横須賀市・横須賀市歯科医師会をはじめ全国でご活躍いただいております方々のご支援ご協力により、進展してまいりました。

この度の研究中間年における研究業績の出版を期に、最終年へ向けてさらに研究を進め、災害に強い地域社会作りに貢献できればと考えております。

今後とも引き続きご支援ご協力の程よろしくお願い致します。



神奈川歯科大学 学長
研究センター長
平田 幸夫

1 活動内容・業績

プロジェクト番号： P 1 - 1

災害時における補綴処置とケアに関する研究

—災害救援者のストレス緩和を目的とした咬合咀嚼刺激の活用：NIRSによる研究—

研究者：

○有井丈朗^{1,3}，川本翔一¹，角田雄飛²，野露夏希²，江崎公哉²，小野弓絵²，木本克彦¹

(¹機能補綴，²明治大学理工学研究科電気工学専攻，³防衛省海上自衛隊)

各種打ち合わせ・会議等への出席等：

共同研究先である明治大学理工学部への出向および打ち合わせ等を実施。

学会発表：

- Tsunoda Y, K Esaki, N Notsuyu, Arie T, Kimoto K, and Ono Y: Exposure to damaged body picture suppresses hemodynamic response in the dorsolateral prefrontal cortex: A NIRS study. The 43th Annual Meeting of Society for Neuroscience, San Diego, America, 2013. 11.12.
- 有井丈朗，野露夏希，江崎公哉，角田雄飛，小野弓絵，木本克彦：咬合咀嚼刺激による情動ストレスの低減について-IAPS 画像による予備的検討．第 48 回神奈川歯科大学学会総会，横須賀，2013. 11. 30.

—インプラント体画像識別システムの開発—

研究者：

○小田切憲，星 憲幸，有井丈朗，木本克彦（咀嚼機能制御補綴学）

各種打ち合わせ・会議等への出席等：

- 小田切憲，星 憲幸，木本克彦：システムエルエスアイ株式会社と打ち合わせ.神奈川歯科大学，2013.7.17.
- 小田切憲，星 憲幸，有井丈朗，木本克彦：システムエルエスアイ株式会社と打ち合わせ.神奈川歯科大学，2013.8.23，2013.10.1.
- 小田切憲，木本克彦：システムエルエスアイ株式会社と打ち合わせ．神奈川歯科大学，2014.2.7.

学会発表：

- 小田切憲：下顎臼歯部中間欠損にインプラント補綴治療を行った 1 症例．第 43 回公益社団法人日本口腔インプラント学会，2013.9.

プロジェクト番号： P 1 - 2

大規模災害時身元確認のための歯科所見データベース化と個人識別照合ソフトの開発

研究者：

○山本伊佐夫，中川貴美子，大平 寛，齋藤麻希，金子 悠，宮川康一，坂本遥子，山口里恵，吉田和矢，
山田良広（災害医療歯科学講座法医歯科学）

各種打ち合わせ・会議等への出席等：

【講演】

- 山本伊佐夫：デンタルチャートの重要性．神奈川県歯科医師会，横浜市，2013.7.25.
- 山本伊佐夫：鑑定書の書き方．神奈川歯科大学，横須賀市，2013.7.28.
- 山本伊佐夫：東日本大震災歯科身元確認状況．川崎市，川崎市，2013.8.29.
- 山本伊佐夫：大規模災害時の個人識別．広島県歯科医師会，広島市，2013.11.9.
- 山本伊佐夫：大規模災害時身元確認作業．沖縄県歯科医師会，那覇市，2014.2.27.

【実習指導】

- 鑑定実習．神奈川県歯科医師会警察協力歯科医研修会，横須賀市，2013.7.28.
- 遺体安置所開設訓練．平成 25 年度川崎市合同防災訓練，川崎市，2013.9.5.
- 遺体安置所開設訓練．平成 25 年度九都県歯合同防災訓練，平塚市，2013.9.21.
- 身元確認研修．神奈川歯科大学身元確認研修会，横須賀市，2013.10.29-30.
- 身元確認実習．広島県歯科医師会，広島市，2013.11.9.
- 身元確認実習．広島県警察協力歯科医会，広島市，2013.11.16.
- 遺体安置所開設訓練．相模原市市合同防災訓練，相模原市，2014.2.13.
- 東京都港区遺体取扱訓練．赤坂警察署，2014.2.22.
- 身元確認講習．沖縄県歯科医師会，那覇市，2014.2.27.
- 身元確認実習．東京都歯科医師会身元確認に関する歯科医師研修会，千代田区，2014.3.19.

【打合せ】

- 山本伊佐夫：遺体安置所開設訓練打ち合わせ会議．平塚市，2013.6.25.
- 山本伊佐夫：川崎市遺体安置所開設訓練打ち合わせ会議．川崎市，2013.7.1.
- 山本伊佐夫，山田良広：港区警察歯科医師会打ち合わせ会議．港区，2013.7.30.
- 山本伊佐夫：協力歯科医院へ依頼．平塚・茅ヶ崎・藤沢，2013.9.26，2013.12.9，2014.1.23.
- 山本伊佐夫：被災地身元確認情報収集．神戸市，2013.11.11.
- 山本伊佐夫：被災地身元確認情報収集．長野市，2013.12.13-14.

論文・報告書・パンフレット等：

【論文】山田良広，中川貴美子，大平 寛，山本伊佐夫，齋藤麻希：災害医療歯科学講座の新設について。

Forensic Dental Science, 6, 62, 2013.

【マニュアル】「歯科身元確認研修マニュアル」

【リーフレット】山本伊佐夫：大規模災害に備えた歯科レントゲンの登録

【ポスター】山本伊佐夫：私の大切な人に会うために

学会発表：

- 大平 寛，山本伊佐夫，他：横須賀・湘南地域における大規模災害に備えた生前の DNA 登録に関する研究 -第1報-。日本法医学会学術全国大会，2013.6.27.
- 山本伊佐夫，大平 寛，中川貴美子，他：三浦・湘南地域大規模災害時身元確認に備えた神奈川歯科大学の取組み。日本法歯科医学会，2013.7.14.
- 山本伊佐夫，大平 寛，中川貴美子，他：三浦・湘南地域大規模災害時身元確認に備えた神奈川歯科大学の取組み。警察歯科医会全国大会，2013.8.24.
- 菅野 均，亀田智之，牧田博至，山本伊佐夫，大平 寛：身元確認のためのレントゲンデジタルデータ化事業 第2報-多数死体取扱い訓練における照合ソフトを用いた異同判定-。警察歯科医会全国大会，2013.8.24.

プロジェクト番号： P 1 - 3

大規模災害時の身元確認のための生前 DNA データ収集とデータベースの構築

研究者：

○大平 寛¹，山本伊佐夫¹，山田良広¹，中川貴美子¹，齋藤麻希¹，宮川康一¹，金子 悠¹，吉田和矢¹

(¹災害医療歯科学講座法歯科学)

各種打ち合わせ・会議等への出席等：

【講演】

- 大平 寛：「生前 DNA 登録について」三浦市油壺「エデンの園」，2013.6.10.
- 大平 寛：「生前 DNA 登録について」白菊会総会，2013.10.5.
- 大平 寛：「大規模災害と身元確認～あなたがあなたであることの証明～」神奈川歯科大学小講堂¹，2013.11.6.

【打合せ】

- 大平 寛：愛知県警察歯科医会と打合せ。愛知県，2013.4.25.

【イベント参加、生前 DNA 登録】

- 大平 寛，中川貴美子，齋藤麻希：三浦市歯科医師会「歯のフェスティバル」2013.6.9.
- 大平 寛，中川貴美子，金子 悠：育児サークル「にっこにこ」2013.9.29.
- 大平 寛，中川貴美子：白菊会総会 2013.10.5.
- 大平 寛，金子 悠：横須賀市防災訓練 2013.10.6.
- 大平 寛，中川貴美子，金子 悠：「学校は地域に何ができるか」2013.10.6.
- 大平 寛，中川貴美子：三浦市防災訓練 2013.10.19.
- 大平 寛，中川貴美子，金子 悠，山本伊佐夫：みうら市民まつり 2013.11.24.
- 大平 寛，中川貴美子，金子 悠：酒見歯科医院 2013.12.5.

論文・報告書・パンフレット等：

【リーフレット】DNA 登録の勧め -大規模災害に備えて-

「大規模災害時の身元確認のための生前 DNA データの登録」

【ポスター】DNA 登録の勧め -大規模災害に備えて-

学会発表：

- 大平 寛：横須賀・湘南地域における大規模災害に備えた生前の DNA 登録に関する研究 -第1報-。日本法医学会学術全国大会，2013.6.27.
- 山本伊佐夫：三浦・湘南地域大規模災害時身元確認に備えた神奈川歯科大学の取組み。日本法歯科医学会，2013.7.14.
- 山本伊佐夫：三浦・湘南地域大規模災害時身元確認に備えた神奈川歯科大学の取組み。警察歯科医会全国大会，2013.8.24.

プロジェクト番号： P 1 - 4

身元確認研修会プログラムの構築と実施

研究者：

○山田良広，山本伊佐夫，大平 寛，中川貴美子，齋藤麻希，金子 悠，宮川康一，坂本瑤子，山口里恵，吉田和矢（災害医療歯科学講座法医歯科学）

各種打ち合わせ・会議等への出席等：

【講演】

- 山田良広：歯とDNA鑑定による身元確認。港区警察歯科医会，港区，2013.5.29.
- 山田良広：DNA鑑定最前線。夢ナビライブ，東京ビッグサイト，2013.7.13.
- 山田良広：DNA鑑定による身元確認。神奈川県歯科医師会，横浜市，2013.7.25.

- 山田良広：歯の所見による身元確認。神奈川県歯科大学，横須賀市，2013.7.28.
- 山田良広：DNA鑑定。警察歯科医会全国大会，郡山市，2013.8.24.
- 山田良広：最近の鑑定例について。昭島市警察歯科医会，昭島，2013.11.20.
- 山田良広：DNA鑑定の知識。警察官研修会，神奈川県歯科大学，横須賀市，2013.11.24.

【実習指導】

- 鑑定実習。神奈川県歯科医師会警察協力歯科医研修会，横須賀市，2013.7.28.
- 遺体安置所開設訓練。平成25年度川崎市合同防災訓練，川崎市，2013.9.5.
- 遺体安置所開設訓練。平成25年度九都県歯合同防災訓練，平塚市，2013.9.21.
- 身元確認実習。東京都歯科医師会身元確認に関する歯科医師研修会，大田区，2013.10.16.
- 身元確認研修。神奈川県歯科大学身元確認研修会，横須賀市，2013.10.29-30.
- 身元確認実習。広島県歯科医師会，広島市，2013.11.9.
- 身元確認実習。広島県警察協力歯科医会，広島市，2013.11.16.
- 遺体安置所開設訓練。相模原市市合同防災訓練，相模原市，2014.2.13.
- 東京都港区遺体取扱訓練。赤坂警察署，2014.2.22.
- 身元確認講習。沖縄県歯科医師会，那覇市，2014.2.27.
- 身元確認実習。東京都歯科医師会身元確認に関する歯科医師研修会，千代田区，2014.3.19.

【打合せ】

- 山田良広，山本伊佐夫：港区警察歯科医師会打ち合わせ会議。港区，2013.7.30.
- 山本伊佐夫：検視用人体模型作成の打ち合わせ。(株)ニッシン，京都，2013.11.18.

論文・報告書・パンフレット等：

- 【論文】山田良広，中川貴美子，大平 寛，山本伊佐夫，齊藤麻希：災害医療歯科学講座の新設について。
Forensic Dental Science, 6, 62, 2013.

【マニュアル】歯科身元確認研修マニュアル

学会発表：

- 大平 寛，山田良広，他：横須賀・湘南地域における大規模災害に備えた生前のDNA登録に関する研究
—第1報—。日本法医学会学術全国大会，2013.6.27.
- 山本伊佐夫，大平 寛，中川貴美子，他：三浦・湘南地域大規模災害時身元確認に備えた神奈川県歯科大学
の取組み。日本法歯科医学会，2013.7.14.
- 山本伊佐夫，大平 寛，中川貴美子，他：三浦・湘南地域大規模災害時身元確認に備えた神奈川県歯科大学
の取組み。警察歯科医会全国大会，2013.8.24.
- 山田良広：第55回歯科基礎医学会学術大会・総会。2013.9.20-22.

プロジェクト番号： P 1 - 5

大規模災害時、遺体保存システムの確立について

—口腔内診査用頭頸部エンバーミングの考案—

研究者：

○松尾雅斗¹，前田信吾³，飯村 彰¹，小口岳史²，野々村敏也²（¹歯科形態，²総合教育，³画像解剖）

論文・報告書・パンフレット等：

- Matsuo.M, Takahashi. S -S , Takahashi. S , Iimura .A , Matsuo. S., Microvascular changes of periodontal tissue after inflammation using vascular injection method. Life sciences multimodal and inter disciplinary microscopes MC2013 , 388-389, 2013.

学会発表：

- Matsuo.M, Takahashi.S-S , Takahashi.S, Iimura.A, Matsuo. S., Microvascular changes of periodontal tissue after inflammation using vascular injection method. Microscopy conference 2013. Regensburg, Germany. 2013. 08. 27.
- 松尾雅斗，飯村 彰：顎顔面部血管注入法による歯周組織微細血管観察法の検討．第 55 回歯科基礎医学会総会，岡山，2013.9.21.

プロジェクト番号： P 1 - 6

災害に強い横須賀・湘南地域における歯科医療画像伝送モデルシステムの構築

研究者：

○竹内良平^{1,2}，高垣裕子¹，櫻井 孝³，大平 寛⁴，山本伊佐夫⁴，原田博司⁵，貞森拓磨⁶，寺村允安⁷，宮内英樹⁸，福重秀文⁸（¹硬組織分子細胞生物学（口科），²横須賀市民病院，³放射線学，⁴災害医療歯科学講座法医歯科学，⁵独立行政法人情報通信研究機構，⁶広島大学病院救急科，⁷株式会社 HIROICT 研究所，⁸インフォコム株式会社）

各種打ち合わせ・会議等への出席等：

【会議】

- 研究メンバープロジェクト会議．神奈川歯科大学，第 1 回 2013.06.13，第 2 回 2013.08.28，第 3 回 2013.10.30，第 4 回 2013.12.11，第 5 回 2014.01.27，第 6 回 2014.02.16，第 7 回 2014.03.10，第 8 回 2014.03.31.

【視察】

- 寺村允安（竹内良平代理）：産業技術総合研究所オープンラボ視察、再生エネルギーの研究内容を視察。つくば市，2013.11.01.
- 高垣裕子：第18回震災対策技術展（インフォコム社展示を含む）及び第5回振動技術展を視察。横浜市，2014.02.07.
- 寺村允安（竹内良平代理）：スマートグリッド・太陽光・風力・蓄電池 EXPO 視察、最新のエネルギー関連展示会を視察。東京都，2014.02.26.

【災害訓練】

- 大平 寛，宮内英樹：横須賀市，2013.10.06.

【実証実験】

- 大平 寛，山本伊佐夫，宮内英樹：広島県歯科医師会，2013.11.09.
- 大平 寛，山本伊佐夫，宮内英樹：広島警察歯科医師会，2013.11.16.
- 大平 寛，山本伊佐夫，宮内英樹：平塚市歯科医師会，2014.01.15.
- 大平 寛，山本伊佐夫，宮内英樹：沖縄県歯科医師会，2014.02.27.

論文・報告書・パンフレット等：

- 寺村允安（監修：竹内良平）：歯科医療画像伝送モデルシステムの構築報告書
ー災害時における通信インフラと電源供給調査ー
H25年度私立大学戦略的研究基盤形成支援事業，2014.03.31.
- 宮内英樹（監修：竹内良平）：平成25年度歯科医療画像伝送モデルに関する調査研究 報告書
H25年度私立大学戦略的研究基盤形成支援事業，2014.03.31.

プロジェクト番号： P1-7

デジタル機器を用いた遺体情報の一元化管理システムの構築に関する研究

研究者：

○大平 寛¹，山本伊佐夫¹，山田良広¹，中川貴美子¹，齋藤麻希¹，竹内良平²，宮川康一¹，金子 悠¹，
吉田和矢¹（¹災害医療歯科学講座法医歯科学，²横須賀市民病院）

各種打ち合わせ・会議等への出席等：

【会議】

- 大平 寛，山本伊佐夫，竹内良平，寺村允安，宮内英樹：P-1-6, P1-7 プロジェクト会議，神奈川歯科大学，第1回2013.6.13，第2回2013.8.28，第4回2013.12.11.

【実証実験】

- 大平 寛，山本伊佐夫，宮内英樹，中川晃二：広島県歯科医師会，2013.11.9.
- 大平 寛，山本伊佐夫，宮内英樹，中川晃二：広島大学，2013.11.16.
- 大平 寛，山本伊佐夫，中川貴美子，宮内英樹，中川晃二：神奈川県平塚歯科医師会，2014.1.15.
- 大平 寛，山本伊佐夫，宮内英樹，中川晃二：神奈川県相模原市防災訓練，2014.2.13.
- 大平 寛：東京都港区遺体取扱訓練，赤坂警察署，2014.2.22.
- 大平 寛，山本伊佐夫，中川貴美子，宮内英樹，中川晃二：沖縄県警察歯科医会，2014.2.27.

論文・報告書・パンフレット等：

【マニュアル】 歯科身元確認研修会マニュアル

学会発表：

- 山田良広：災害医療歯科学講座の新設について．第6回日本法歯科医学会，2013.7.14.
- 宮田 茂，山本伊佐夫，大平 寛，山田良広：警察協力歯科医と警察の連携に関して－警察協力歯科医研修会アンケートからの考察－．第6回日本法歯科医学会，2013.7.14.
- 山本伊佐夫：三浦・湘南地域大規模災害時身元確認に備えた神奈川歯科大学の取組み．第6回日本法歯科医学会，2013.7.14.
- 鈴木善久，山本伊佐夫，大平 寛，山田良広：震災前後での警察協力歯科医の意識の変化(第2報)．警察歯科医会全国大会，2013.8.24.

プロジェクト番号： P 1 - 8

大規模災害時身元確認実務における基礎的研究

研究者：

○山本伊佐夫，中川貴美子，大平 寛，齋藤麻希，金子 悠，宮川康一，坂本遥子，山口里恵，長谷川巖，川股亮太，山田良広（災害医療歯科学講座法医歯科学）

各種打ち合わせ・会議等への出席等：

【打合せ】

- 山本伊佐夫：X線関係実験．朝日レントゲン，京都市，2013.7.9.
- 山本伊佐夫，中川貴美子：蓄電池システムテスト．神奈川歯科大学，2013.10.31，2013.11.6.

論文・報告書・パンフレット等：

- 山田良広，中川貴美子，大平 寛，山本伊佐夫，齋藤麻希：災害医療歯科学講座の新設について．Forensic Dental Science, 6, 62, 2013.

- 宮田 茂, 岸本幸郎, 中川 淳, 山本伊佐夫, 大平 寛, 山田良広: 神奈川県における歯科医師による身元確認協力事案からの考察. *Forensic Dental Science*, 6, 80-81, 2013.

学会発表:

- 山本伊佐夫, 大平 寛, 中川貴美子, 他: 三浦・湘南地域大規模災害時身元確認に備えた神奈川歯科大学の取組み. 日本法歯科医学会, 2013.7.14.
- 山本伊佐夫, 大平 寛, 中川貴美子, 他: 三浦・湘南地域大規模災害時身元確認に備えた神奈川歯科大学の取組み. 警察歯科医会全国大会, 2013.8.24.
- 鈴木善久, 山本伊佐夫, 大平 寛, 山田良広, 他: 震災前後での警察協力歯科医の意識の変化(第2報). 警察歯科医会全国大会, 2013.8.24.

プロジェクト番号: P2-2

横須賀・三浦地域の歯科医療施設の減災対策についての現状調査

研究者:

- 槻木恵一^{1,2}, 中久木康一¹, 李 昌一¹, 東 雅啓^{1,2}, 門井謙典¹, 大久保孝一郎^{1,3}
(¹災害医療歯科学講座, ²口腔科学講座, ³口腔機能成育歯科学講座)

各種打ち合わせ・会議等への出席等:

- 槻木恵一, 中久木康一, 門井謙典, 大久保孝一郎: 研究打合せ. 東京医科歯科大学, 2013.6.16.
- 槻木恵一, 中久木康一, 門井謙典, 東 雅啓, 大久保孝一郎: 研究打合せ. 東京医科歯科大学, 2013.11.8, 2014.3.29.
- 槻木恵一, 中久木康一, 門井謙典, 東 雅啓, 大久保孝一郎: 研究打合せ. 神奈川歯科大学, 2014.1.17.
- 槻木恵一: (株)山手情報処理センターと打合せ. 神奈川歯科大学, 2013.7.22, 2013.12.12.

論文・報告書・パンフレット等:

- 槻木恵一, 李 昌一, 中久木康一, 門井謙典, 東 雅啓, 大久保孝一郎: 歯科医療施設の減災対策についての現状調査報告書. 2014.3.

プロジェクト番号： P 2 - 3

横須賀・湘南地域における大規模災害発生後（フェーズ 2）の介護施設との
連携構築についての調査研究 — 第 2 報：アンケート調査報告 —

研究者：

○槻木恵一^{1,2}，中久木康一¹，門井謙典¹，東 雅啓^{1,2}，大久保孝一郎^{1,3}

（¹災害医療歯科学講座，²口腔科学講座，³口腔機能成育歯科学講座）

各種打ち合わせ・会議等への出席等：

【会議】

- 槻木恵一，中久木康一，門井謙典，大久保孝一郎：研究打合せ．東京医科歯科大学，2013.6.16.
- 槻木恵一，中久木康一，門井謙典，東 雅啓，大久保孝一郎：研究打合せ．東京医科歯科大学，2013.11.8，2014.3.29.
- 槻木恵一，中久木康一，門井謙典，東 雅啓，大久保孝一郎：研究打合せ．神奈川歯科大学，2014.1.17.
- 槻木恵一：(株)山手情報処理センターと打合せ．神奈川歯科大学，2013.7.22，2013.12.12.

論文・報告書・パンフレット等：

- 槻木恵一，李 昌一，中久木康一，門井謙典，東 雅啓，大久保孝一郎：歯科医療施設の減災対策についての現状調査報告書．2014.3.
- 槻木恵一，中久木康一，門井謙典，東 雅啓，大久保孝一郎：横須賀・湘南地域における大規模災害発生後の介護施設との連携構築に関する調査報告書．2014.3.

学会発表：

- 門井謙典，岸本裕充，小谷穰治：災害時における歯科口腔保健の重要性．平成 25 年度兵庫県公衆衛生中央研究会，2014.01.

プロジェクト番号： P 2 - 6

被災地でのオゾン水を用いた歯科治療に対する有用性

研究者：

○根本賢治，出口眞二，岩崎和人，川津布美，日高恒輝，前田賢太，宮城直美，尾崎 悠，宮島恒一，青木令子，小野智嗣，鷺見敦司，杉原俊太郎，岩崎恵子，伊藤 文，辻上 弘（歯周組織再生学講座）

学会発表：

- 根本賢治，宮島恒一，鷺見敦司，青木令子，杉原俊太郎，小野智嗣，岩崎恵子，伊藤 文，岩崎和人，出口眞二：オゾン水を用いた含嗽による口腔内細菌への殺菌効果．第 56 回春季日本歯周病学会学術大会，タワーホール船堀，東京都江戸川区，2013.5.31.
- 根本賢治，宮島恒一，鷺見敦司，青木令子，杉原俊太郎，小野智嗣，岩崎恵子，伊藤 文，岩崎和人，出口眞二：オゾン水による含嗽が口腔内細菌へ及ぼす殺菌効果．第 48 回神奈川歯科大学学会総会，横須賀市，2013.11.30.

プロジェクト番号： P 2 - 9

大規模災害時での口腔保健管理マニュアル等の作成、口腔ケア用品について

－リーフレット作成 PART 1 必要なオーラルケア用品担当－

研究者：

○荒川浩久^{1,2}，川村和章^{1,2}，中向井政子^{1,3}，石田直子^{1,3}，宋 文群¹，村松仁志⁴，大舘 満²，木本一成^{1,2,4}（¹神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔衛生学講座，²神奈川歯科大学同窓会，³神奈川歯科大学短期大学部歯科衛生学科，⁴NPO 法人かながわ健康づくり歯科ネットワーク）

－リーフレット作成 PART 2 幼児・学童期担当－

研究者：

○川村和章^{1,2}，中向井政子^{1,3}，石田直子^{1,3}，宋 文群¹，村松仁志⁴，荒川浩久^{1,2}，大舘 満²，木本一成^{1,2,4}（¹神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔衛生学講座，²神奈川歯科大学同窓会，³神奈川歯科大学短期大学部歯科衛生学科，⁴NPO 法人かながわ健康づくり歯科ネットワーク）

－リーフレット作成 PART 3 高齢期担当－

研究者：

○木本一成^{1,2,5}, 赤坂 徹³, 宮城 敦^{2,3}, 中向井政子^{1,4}, 石田直子^{1,4}, 宋 文群¹, 川村和章^{1,2}, 村松仁志⁵, 荒川浩久^{1,2}, 大館 満² (1神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔衛生学講座, 2神奈川歯科大学同窓会, 3神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔科学講座, 4神奈川歯科大学短期大学部歯科衛生学, 5NPO 法人かながわ健康づくり歯科ネットワーク)

－DVD 教育資料の制作①－

研究者：

○赤坂 徹¹, 木本一成², 宮城 敦¹ (1神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔科学講座, 2神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔衛生学講座)

各種打ち合わせ・会議等への出席等：

- Kimoto K, Hirata Y, Tsukinoki K : Producing an oral health management manual of school-age children for healthcare professionals to use during large-scale disasters in Japan, 7th Asian Conference of Oral Health Promotion for School Children (ACOHPS), Indonesia, 2013.9.12.
- 村松仁志, 木本一成, 赤坂 徹, 宮城 敦 : 大規模震災での福祉避難所等における口腔保健管理対策①－DVD 教育媒体制作協力について－. のたろんフェア 2014, 横須賀, 2014.2.8-9.

論文・報告書・パンフレット等：

- 木本一成 (主任研究) : 被災者の健康支援のためのオーラルケア用品ハンドブック 神奈川歯科大学大学院口腔衛生学講座作成. pp. 1-8, S1203004, 平成 24～26 年度.

学会発表：

- Kimoto K, Hirata Y, Tsukinoki K : Producing an oral health management manual of school-age children for healthcare professionals to use during large-scale disasters in Japan, 7th Asian Conference of Oral Health Promotion for School Children (ACOHPS), Indonesia, 2013.9.12.

プロジェクト番号： P 2 - 1 0

災害時の歯牙疼痛緩和に対する迅速歯内療法診療システム構築に関する研究

研究者：

○石井信之，武藤徳子，田中美香，天川 丹，鈴木エリ（歯髄生物学講座）

論文・報告書・パンフレット等：

- 石井信之：ユニバーサルデザイン化された歯内療法 日本歯科医師会雑誌 2013、66、3、21-30
- 石井信之：医療グローバル化時代を迎えた歯内療法 日本歯科保存学会雑誌 2013、56、6、481-487.
- 武藤徳子，川島栄里子，下島かおり，石井信之：往復運動機能によるシングル Ni-Ti ロータリーファイルの根管切削評価－WaveOne と Reciproc の切削特性 日本歯科保存学会雑誌 2013、56、6、610-616.

学会発表：

- 石井信之：医療グローバル化時代を迎えた歯内療法．日本歯科保存学会春季学術大会，福岡，2013.6.27.

プロジェクト番号： P 2 - 1 1

大規模災害後における口腔内ケアに対する歯面塗布剤と義歯塗布剤の開発とマニュアルの作成

研究者：

○二瓶智太郎¹，寺中文字子¹，三宅 香¹，大橋 桂¹，清水統太²，富山 潔³，向井義晴³

（¹歯科理工学講座，²顎咬合機能回復補綴医学講座，³う蝕制御修復学講座）

論文・報告書・パンフレット等：

- 三宅 香，熊田秀文，二瓶智太郎，大橋 桂，清水統太，好野則夫，浜田信城，寺中敏夫：第4級アンモニウム塩をもつ新規抗菌性シランカップリング剤の口腔微生物に対する抗菌活性．日本歯科保存学雑誌，56，461-467，2013.
- 三宅 香：新規抗菌性シランカップリング剤の特性．テーシス，2013.

学会発表：

- 富山 潔，向井義晴，斎藤正寛，渡辺清子，熊田秀文，椎谷 亨，飯塚純子，長谷川晴彦，倉持江里香，寺中文字子，三宅 香，二瓶智太郎，浜田信城，寺中敏夫：カキタンニン含有抗菌剤（Pancil PS-M）のポリマイクロバイアルバイオフィルムに対する付着抑制効果．第29回医学生物電子顕微鏡技術学会，神奈川，2013.6.9.

- 寺中文字子, 富山 潔, 熊田秀文, 三宅 香, 長谷川晴彦, 倉持江里香, 大橋 桂, 清水統太, 二瓶智太郎, 向井義晴, 浜田信城, 好野則夫, 寺中敏夫: フッ化炭素鎖を含む表面処理剤の歯科への応用 (XXI) – Polymicrobial biofilms の脱離性 –. 2013 年度春季学会 (第 138 回) 日本歯科保存学会, 181, 福岡, 2013. 6.28.
- 富山 潔, 向井義晴, 斎藤正寛, 渡辺清子, 熊田秀文, 河田 亮, 東 一善, 二瓶智太郎, 椎谷 亨, 長谷川晴彦, 倉持江里香, 寺中文字子, 三宅 香, 中村健一, 奥原正罔, 邊見篤史, 高橋 理, 浜田信城, 寺中敏夫: 柿タンニンの長期培養ポリマイクロバイアルバイオフィルム形成に対する抗菌効果. 2013 年度秋季学会 (第 139 回) 日本歯科保存学会, 56, 秋田, 2013.10.18.
- 三宅 香, 二瓶智太郎, 富山 潔, 向井義晴, 大橋 桂, 押川亮宏, 好野則夫, 寺中敏夫: 歯および歯科材料に対する表面改質に関する研究 – 新規抗菌性シランカップリング剤 –, 2013 年度秋季第 62 回日本歯科理工学会 32, 361, 新潟, 2013.10.19.
- 富山 潔, 向井義晴, 斎藤正寛, 渡辺清子, 熊田秀文, 河田 亮, 東 一善, 二瓶智太郎, 椎谷 亨, 三宅 香, 長谷川晴彦, 倉持江里香, 中村健一, 奥原正罔, 邊見篤史, 高橋 理, 浜田信城, 寺中敏夫: 柿タンニンが長期培養ポリマイクロバイアルバイオフィルム形成に与える影響. 神奈川歯科大学学会第 48 回総会神奈川歯科大学学会雑誌 48 抄録集, 35, 2013.11.30.

プロジェクト番号: P2-12

口腔ケアが困難な災害時における口腔内バイオフィルム形成抑制
および抗齶蝕効果のある歯磨材ならびに洗口剤の検討

研究者:

○向井義晴¹, 倉持江里香¹, 富山 潔¹, 熊田秀文², 椎谷 亨¹, 飯塚純子¹, 長谷川晴彦¹, 二瓶智太郎³,
渡辺清子², 浜田信城² (¹う蝕制御修復学, ²微生物感染学, ³歯科理工学)

各種打ち合わせ・会議等への出席等:

- 寺中敏夫, 向井義晴, 富山 潔, 椎谷 亨, 飯塚純子, 長谷川晴彦, 倉持江里香 (神奈川歯科大学う蝕制御修復学) 藤野富久江 (神奈川歯科大学短期大学部歯科衛生学科) 中塚稔之 (株式会社松風、研究開発部長), 信野和也 (株式会社松風、研究開発部), 中村優子 (株式会社松風、学術課) 本年度に行った研究成果の報告. 神奈川歯科大学, 神奈川県, 2014.1.14.

論文・報告書・パンフレット等:

【原著】

長谷川晴彦, 飯塚純子, 椎谷 亨, 富山 潔, 倉持江里香, 寺中敏夫, 向井義晴: 人工エナメル質裂溝に填塞した S-PRG フィラー含有シーラント材の脱灰抑制効果. 日歯保存誌 56, 370-376, 2013.

学会発表：

- 椎谷 亨，向井義晴，富山 潔，飯塚純子，長谷川晴彦，倉持江里香，藤野富久江，寺中敏夫：PRG バリアコート[®]の根面象牙質再石灰化効果 第3報：塗布直下および隣接部位における獲得耐酸性. 2013 年度春季学会（第 138 回）日本歯科保存学会，福岡，2013.6.27.
- 長谷川晴彦，向井義晴，富山 潔，椎谷 亨，飯塚純子，倉持江里香，寺中文字子，渡辺清子，熊田秀文，浜田信城，寺中敏夫：新規 S-PRG フィラー含有レジン系仮封材がポリマイクロバイアルバイオフィルム形成におよぼす影響. 2013 年度春季学会（第 138 回）日本歯科保存学会，福岡，2013.6.27.
- 倉持江里香，向井義晴，富山 潔，熊田秀文，椎谷 亨，飯塚純子，三宅 香，長谷川晴彦，渡辺清子，浜田信城，寺中敏夫：S-PRG フィラー配合歯磨剤のポリマイクロバイアルバイオフィルムに対する抗菌活性. 2013 年度春季学会（第 138 回）日本歯科保存学会，福岡，2013.6.27.
- 椎谷 亨，富山 潔，飯塚純子，長谷川晴彦，倉持江里香，藤野富久江，大橋 桂，二瓶智太郎，寺中敏夫，向井義晴：新規 S-PRG フィラー含有レジン系仮封材の象牙質脱灰抑制能. 2013 年度秋季学会（第 139 回）日本歯科保存学会，秋田，2013.10.17.
- 富山 潔，向井義晴，齋藤正寛，渡辺清子，熊田秀文，河田 亮，東 一善，二瓶智太郎，椎谷 亨，長谷川晴彦，倉持江里香，寺中文字子，三宅 香，中村健一，奥原正國，邊見篤史，高橋 理，浜田信城，寺中敏夫：柿タンニンの長期培養ポリマイクロバイアルバイオフィルム形成に対する抗菌効果. 2013 年度秋季学会（第 139 回）日本歯科保存学会，秋田，2013.10.18.
- 倉持江里香，向井義晴，富山 潔，熊田秀文，椎谷 亨，飯塚純子，三宅 香，長谷川晴彦，渡辺清子，浜田信城，寺中敏夫：S-PRG フィラー配合歯磨剤および洗口剤のポリマイクロバイアルバイオフィルムに対する抗菌活性一. 神奈川歯科大学学会第 48 回総会，横須賀，2013.11.30.
- 富山 潔，向井義晴，齋藤正寛，渡辺清子，熊田秀文，河田 亮，東 一善，二瓶智太郎，椎谷 亨，三宅 香，長谷川晴彦，倉持江里香，中村健一，奥原正國，邊見篤史，高橋 理，浜田信城，寺中敏夫：柿タンニンが長期培養ポリマイクロバイアルバイオフィルムの形成に与える影響. 神奈川歯科大学学会第 48 回総会，横須賀，2013.11.30.
- 椎谷 亨，富山 潔，飯塚純子，長谷川晴彦，倉持江里香，藤野富久江，大橋 桂，二瓶智太郎，寺中敏夫，向井義晴：新規 S-PRG フィラー含有レジン系仮封材の象牙質脱灰抑制能. 神奈川歯科大学学会第 48 回総会，横須賀，2013.11.30.

プロジェクト番号： P 2 - 1 3

災害時の歯科医療の役割調査を基盤とした横須賀・湘南地域における特性を考慮した実践的災害歯科医療システムの構築と災害歯科医教育プログラムの開発についての研究

研究者：

○平田幸夫¹，瀧口 徹¹，赤澤俊一¹，山本龍生¹，湊田慎也¹，大田順子¹，小林 優²

(¹社会歯科学講座，²附属病院)

各種打ち合わせ・会議等への出席等：

- 平田幸夫，瀧口 徹：被災地での調査活動及び宮城県歯科医師会との研究打ち合わせ。仙台市，2013.6.12-13.
- 平田幸夫，瀧口 徹，佐藤貞夫：被災地での調査活動及び宮城県歯科医師会との研究打ち合わせ。福島市，2013.7.16.
- 平田幸夫：被災地での調査活動及び宮城県歯科医師会との研究打ち合わせ。水戸市，2013.8.7.

プロジェクト番号： P 2 - 1 5

災害歯科医療関連資料の検索データベース構築と情報提供による災害医療歯科学の推進

研究者：

○槻木恵一，李 昌一，平田幸夫（横須賀・湘南地域災害医療歯科学研究センター）

各種打ち合わせ・会議等への出席等：

- 槻木恵一：株式会社伝創社との打ち合わせ。神奈川歯科大学，2013.4.17，2013.5.23，2013.6.10，2014.1.22.

論文・報告書・パンフレット等：

- 槻木恵一：「災害歯科医療論文検索サイトのご案内」2014.3.

プロジェクト番号： P 2 - 1 6

大学院災害医療歯科学コア科目カリキュラム構築のための調査と学生受講アンケート調査

研究者：

○槻木恵一^{1,2}，山田良広³（¹災害医療歯科学講座，²口腔科学講座，³法歯科学講座）

各種打ち合わせ・会議等への出席等：

- 槻木恵一：(株)山手情報処理センターと打合せ。神奈川歯科大学，2013.7.22，2013.12.12.

論文・報告書・パンフレット等：

- 槻木恵一，山田良広：災害歯科医療に対する研究教育状況の調査に関する報告書。2014.2.

プロジェクト番号： P 2 - 1 7

災害時医療歯科における小児歯科の役割の検討ならびに
小児歯科防災マニュアル作成の為の調査研究

研究者：

○大久保孝一郎^{1,2}，中久木康一¹，東 雅啓^{1,3}，門井謙典¹，槻木恵一^{1,3}，木本茂成²

(¹災害医療歯科学講座，²口腔機能成育歯科学講座，³口腔科学講座)

各種打ち合わせ・会議等への出席等：

【講演】

- 大久保孝一郎 神奈川歯科大学附属病院歯科衛生士科 第85回研修会 講演 2013.6.10.
「東日本大震災被災地福島県訪問・視察結果の報告」
- 大久保孝一郎，横須賀市歯科衛生士会研修会 講演 2013.12.15.
「東日本大震災被災地福島県訪問・視察結果の報告」

【会議】

- 槻木恵一，中久木康一，門井謙典，大久保孝一郎：研究打合せ。東京医科歯科大学，2013.6.16.
- 槻木恵一，中久木康一，門井謙典，東 雅啓，大久保孝一郎：研究打合せ。東京医科歯科大学，2013.11.8，
2014.1.17，2014.3.29.

論文・報告書・パンフレット等：

- 槻木恵一，李 昌一，中久木康一，門井謙典，東 雅啓，大久保孝一郎：歯科医療施設の減災対策についての現状調査報告書。2014.3.
- 槻木恵一，中久木康一，門井謙典，東 雅啓，大久保孝一郎：横須賀・湘南地域における大規模災害発生後の介護施設との連携構築に関する調査報告書。2014.3.

学会発表：

- 第28回日本小児歯科学会関東地方会大会・総会 ポスター 2013.10.27.
「災害時医療歯科における小児歯科の役割の検討ならびに小児歯科防災マニュアル作成の為の調査研究」
○大久保孝一郎，藤田茉衣子，横山三菜，木本茂成（口腔機能成育歯科学講座）

プロジェクト番号： P 3 - 1

大規模災害時における口腔ケアの客観的評価法の確立

研究者：

○大塚剛郎¹，小松知子²，河田俊嗣¹，李 昌一³

(¹口腔科学矯正，²障害者，³横須賀・湘南地域災害医療歯科学研究センター)

各種打ち合わせ・会議等への出席等：

- 小松知子：口腔ケアと誤嚥性肺炎．神奈川県歯科医師会，横須賀，2013.10.24.
- 小松知子：摂食・嚥下障害患者の口腔にみられる問題とその対応．神奈川県歯科医師会，大和，2013.12.14.
- 【会議】李 昌一：戦略評価会議，神奈川歯科大学 2013.10.21.
- 【会議】李 昌一：九州放射線フリーラジカル意見交換会，福岡，2014.2.7.
- 【セミナー】李 昌一：第 35 回日本集団災害医学会セミナー，東京，2014.2.24.
- 【学術集会】李 昌一：第 19 回日本集団災害医学会総会・学術集会，東京，2014.2.25-26.
- 【会議】李 昌一：東北大学，仙台，2014.3.30-31.

論文・報告書・パンフレット等：

- Okada N, Sasaguri K, Otsuka T, Fujita A, Ito H, Noguchi T, Jinbu Y, Kusama M. Effect of articulatory rehabilitation after oral cancer surgery on higher brain activation. Int J Oral Maxillofac Surg. 2014 Mar 25 [Epub ahead of print]
- Komatsu T, Lee MC: Chapter 15; Oxidative Stress and Periodontal Disease in Down Syndrome. pp 211-214. Ekuni D, Battino M, Tomofuji T, Putnins EE: Studies on Periodontal Disease Oxidative Stress in Applied Basic Research and Clinical Practice, Humana Press Springer, New York, 2014.
- Lee M-C: Assessment of oxidative stress and antioxidant property using electron spin resonance (ESR) spectroscopy, Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition, 52, 1-8, 2013
- Lee M-C, (Eds.) Ekuni D.: Role of Oxidative stress and Antioxidant system on Periodontal disease. Studies on Gingivitis and Periodontal Disease, Series: Oxidative Stress in Applied Basic Research and Clinical Practice, Human Press, c/o Springer Science+Business Media, 3-14, 2013

学会発表：

- 李 昌一：抗酸化療法の歯科臨床応用の最前線．第 13 回日本抗加齢医学会総会，横浜，2013.6.28-30
- 李 昌一：抗酸化療法はどこまで進んでいるのか?-アンチエイジング医学臨床応用への可能性．第 13 回日本抗加齢医学会総会，横浜，2013.6.28-30
- 宮城 敦，浜田信城，李 昌一：Down 症候群患者における口腔内 Candida 菌と唾液中活性酸素種の関連性．第 30 回日本障害者歯科学会総会および学術大会，神戸，2013.10.11-13

- 小松知子, 植田晃弘, 小野弓絵, 宮城 敦, 李 昌一: 高齢者における嚙下体操の効果—表面筋電図による検討—. 平成 25 年度神奈川県地域歯科医療研修会, 横浜, 2014. 2. 23.
- 高野知子, 森田鮎美, 小松知子, 宮城 敦, グリーナンせつゑ, 古賀清美, 熊坂純雄, 池田正一: 歯科恐怖症患者および異常絞扼反射患者の歯科実態調査. 平成 25 年度神奈川県地域歯科医療研修会, 横浜, 2014. 2. 23.

プロジェクト番号: P3-2

簡易な ESR 法による放射線被曝線量測定法の確立のための基礎的研究とヒトへの応用
第 2 報

研究者:

○李 昌一¹, 斉田牧子², 小林 杏^{3,4}, 吉田彩佳⁴, 大塚剛郎⁴, 小松知子⁵, 櫻井 孝⁶, 三宅 実⁷,
Harold M. Swartz³, Ann B. Flood³, 吉野文彦⁴

(¹災害センター, ²機能補綴, ³The Geisel School of Medicine at Dartmouth, ⁴口科, ⁵障害, ⁶放射線,
⁷香川大学医学部歯科口腔外科)

各種打ち合わせ・会議等への出席等:

- 【会議】李 昌一: 戦略評価会議, 神奈川歯科大学, 2013.10.21
- 【会議】李 昌一: 九州放射線フリーラジカル意見交換会, 福岡, 2014.2.7
- 【セミナー】李 昌一: 第 35 回日本集団災害医学会セミナー, 東京, 2014.2.24
- 【学術集会】李 昌一: 第 19 回日本集団災害医学会総会・学術集会, 東京, 2014.2.25-26
- 【会議】李 昌一: 東北大学, 仙台, 2014.3.30-31

論文・報告書・パンフレット等:

- Lee M-C: Assessment of oxidative stress and antioxidant property using electron spin resonance (ESR) spectroscopy, Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition, 52, 1-8, 2013
- Lee M-C, (Eds.) Ekuni D.: Role of Oxidative stress and Antioxidant system on Periodontal disease. Studies on Gingivitis and Periodontal Disease, Series: Oxidative Stress in Applied Basic Research and Clinical Practice, Human Press, c/o Springer Science+Business Media, 3-14, 2013
- Komatsu T, Lee MC: Chapter 15; Oxidative Stress and Periodontal Disease in Down Syndrome. pp 211-214. Ekuni D, Battino M, Tomofuji T, Putnins EE: Studies on Periodontal Disease Oxidative Stress in Applied Basic Research and Clinical Practice, Humana Press Springer, New York, 2014.

学会発表:

- 李 昌一: 抗酸化療法の歯科臨床応用の最前線. 第 13 回日本抗加齢医学会総会, 横浜, 2013.6.28-30

- 李 昌一：抗酸化療法はどこまで進んでいるのか?-アンチエイジング医学臨床応用への可能性. 13 回日本抗加齢医学会総会, 横浜, 2013.6-28-30.
- 李 昌一:酸化ストレスの診断と対処法, 歯周病治療・検査法開発に向けた酸化ストレス測定技術の応用. 6 回日本口腔検査学会総会・学術大会, 横浜, 2013.9.15-16.

プロジェクト番号： P 4 - 1

災害時拘束ストレスの唾液解析

研究者：

○谷口紀江¹, 飯塚純子², 向井義晴², 高垣裕子¹ (¹硬組織分子細胞生物学(口科),²う蝕抑制)

各種打ち合わせ・会議等への出席等：

- 谷口紀江, 飯塚純子, 高垣裕子：ザルスタット社の開発担当者市川泰夫氏との打ち合わせ. 2014.2.24. 神奈川歯科大学

学会発表：

- 谷口紀江, 飯塚純子, 向井義晴, 高垣裕子：災害時拘束ストレスを唾液タンパク質の酸化により測定する試み. 第 55 回歯科基礎医学会学術大会, 2013.9.20-22, 岡山
- 谷口紀江, 飯塚純子, 向井義晴, 高垣裕子：災害時拘束ストレスを唾液タンパク質の酸化により測定する試み. 第 48 回神奈川歯科大学学会総会, 2013.11.30, 神奈川

プロジェクト番号： P 4 - 3

咀嚼器官活性化によるストレス減弱効果を活用した災害時のストレス疾患予防・改善への取り組み

研究者：

○三宅真次郎¹, 小泉 創¹, 笹栗健一¹, 河田俊嗣¹ (¹矯正学講座)

学会発表：

- 三宅真次郎, 小泉 創, 笹栗健一, 河田俊嗣：PTSD 症状は咀嚼器官活性化によって予防・改善効果を示す. 第 72 回日本矯正歯科学会, 松本, 2013.10.7-9.
- 小泉 創, 三宅真次郎, 笹栗健一, 河田俊嗣：咀嚼器官活性化によりストレス性心不全の悪化を低減する. 第 72 回日本矯正歯科学会, 松本, 2013.10.7-9.

プロジェクト番号： P 4 - 4

心的外傷後ストレス障害(PTSD)予防のための歯科医療創出へ向けて

研究者：

○山本利春¹, 山田健太郎¹, 三宅真次郎², 小泉 創², 成松侑梨², 笹栗健一²
(¹口腔科学講座高次脳機能学, ²口腔科学講座矯正学)

各種打ち合わせ・会議等への出席等：

- 山本利春, 笹栗健一, 山田健太郎, 成松侑梨, 大貫真美：研究連携会議・報告会. 神奈川県, 2013.6.14, 2013.12.18.

論文・報告書・パンフレット等：

- Kentaro Yamada, Yumie Ono, Kin-ya Kubo, Toshiharu Yamamoto, Minoru Onozuka: Occlusal disharmony transiently impairs learning and memory in the mouse by increasing dynorphin A levels in the amygdala, The Tohoku Journal of Experimental Medicine. 230, 49-57, 2013.

学会発表：

- 成松侑梨, 山田健太郎, 山本利春, 笹栗健一, 河田俊嗣：チューイングによるストレス軽減効果の脳内メカニズムの解明. 第72回日本矯正歯科学会, 松本, 2013.10.7-9.

プロジェクト番号： P 4 - 5

咀嚼器官の持つ災害後ストレス軽減作用の脳神経科学的解明

研究者：

○山田健太郎¹, 成松侑梨², 笹栗健一², 山本利春¹ (¹口腔科学講座高次脳機能学, ²口腔科学講座矯正学)

各種打ち合わせ・会議等への出席等：

- 山本利春, 笹栗健一, 山田健太郎, 成松侑梨, 大貫真美：研究連携会議・報告会. 神奈川県, 2013.6.14, 2013.12.18.

論文・報告書・パンフレット等：

- Yamada K, Ono Y, Kubo KY, Yamamoto T, Onozuka M : Occlusal disharmony transiently impairs learning and memory in the mouse by Increasing dynorphin A levels in the amygdala. Tohoku J. Exp. Med., 230, 49-57, 2013.

学会発表：

- 成松侑梨, 山田健太郎, 山本利春, 笹栗健一, 河田俊嗣：チューイングによるストレス軽減効果の脳内メカニズムの解明. 第72回日本矯正歯科学会, 松本, 2013.10.7-9.

プロジェクト番号： P 4 - 6

咀嚼器官の活性化を用いた災害関連うつの予防法についての研究

研究者：

○笹栗健一¹，山田健太郎²，成松侑梨¹，山本利春²

(¹口腔科学講座矯正学，²口腔科学講座高次脳機能学)

各種打ち合わせ・会議等への出席等：

- 山本利春，笹栗健一，山田健太郎，成松侑梨，大貫真美：研究連携会議・報告会. 神奈川県，2013.6.14，2013.12.18.

論文・報告書・パンフレット等：

- HERZ 会（青森県八戸市；歯科医師会勉強会）にて講演

学会発表：

- 成松侑梨，山田健太郎，山本利春，笹栗健一，河田俊嗣：チューイングによるストレス軽減効果の脳内メカニズムの解明. 第72回日本矯正歯科学会，松本，2013.10.7-9.

2 事務局報告

- 第1回 FD講演会
「保健危機管理の国際的枠組みとWHO」
演者：神奈川歯科大学大学院 赤澤俊一特任教授、30名、2013.4.24
- 第2回 FD講演会
「東日本大震災でわれわれが出来たことと出来なかったこと～女性歯科医師の視点から～」
演者：岩手医科大学 熊谷章子助教、47名、2013.6.7
- 第3回 FD講演会
「大規模災害における口腔保健の重要性～関連死を増やさないために～」
演者：神戸常盤大学短期大学部 足立了平教授、58名、2014.1.17
- 第4回 FD講演会
「南三陸町歯科医療再生の軌跡～東日本大震災の教訓と提言～」
演者：公立南三陸診療所 斎藤政二口腔外科部長、37名、2014.3.14
- 特別講演会
「EPR Dosimetry Using Tooth Enamel: Practical and Scientific Issues in Using This Method to Triage Large Numbers of Victims in the Event of a Radiation Disaster.」
演者：米国ダートマス医科大学 Ann Barry Flood 教授、23名、2014.3.28
- 歯科身元確認研修会
災害医療歯科学講座法医歯科学、学内歯科医師・研修医、50名、神奈川歯科大学、2013.10.29-30



- 第2回 災害医療歯科学研究報告会

プロジェクトの研究成果の発表および講演会、100名、2014.2.16

「東日本大震災に被災したいわき市の現実～福島第一原発事故・風評被害の中での歯科医療活動～」

演者：いわき市歯科医師会 中里迪彦 元会長

「横須賀・三浦地域における歯科医療施設の減災対策についての現状調査報告」

演者：神奈川歯科大学大学院 槻木恵一 研究科長

「横須賀市歯科医師会災害時対応ガイドブック 2013」

演者：横須賀市歯科医師会 西崎靖仁 理事

「災害時医療に対する附属病院での取り組み」

演者：神奈川歯科大学附属病院 櫻井 孝 副院長

「震災への備え

～市民生活に協力・貢献する災害医療歯科学からのアプローチ～」

演者：元陸上自衛隊陸将補 片山幸太郎 先生



会議打合せ等：

- 第1回 拡大全体会議

継続申請採択結果・今年度の予定、プロジェクト研究者全員、47名、2013.6.7

- 第2回 拡大全体会議

研究進捗状況確認、プロジェクト研究者全員、35名、2013.9.26

- 第3回 拡大全体会議

報告会開催案内、プロジェクト研究者全員、58名、2014.1.17

- 第4回 拡大全体会議

報告会開催報告・次年度継続申請・業績報告依頼、プロジェクト研究者全員、37名、2014.3.14

- 第5回 拡大全体会議

災害医療歯科学論文執筆依頼、プロジェクト研究者全員、37名、2014.3.28

- 第1回 地域連携実務者会議

前年度の反省・今年度の予定、横須賀市危機管理課・歯科医師会・センター長、10名、2013.5.13

- 第2回 地域連携実務者会議

研究プロジェクト中間報告、横須賀市危機管理課・歯科医師会・センター長、10名、2013.11.11

- 事業推進会議

今年度予算編成、学長・病院長・事務局長・センター長・総務・財務、12名、2013.5.14,2013.6.18

■神奈川歯科大学大学院市民講演会
(横須賀)

16日午後2～3時、神奈川歯科大学小講堂(横須賀中央駅徒歩10分)。無料。申し込み不要。元陸上自衛隊陸将補・片山幸太郎さん講演「震災への備え～市民生活に協力・貢献する災害医療歯科学からのアプローチ～」。

神奈川歯科大学大学院
市民講演会

2月16日(日)14時～15時、神奈川歯科大学小講堂(稲岡町)。
因テーマは「震災への備え～市民生活に協力・貢献する災害医療歯科学からのアプローチ～」。

広報よこすか 2014. 2. 1

神奈川新聞 2014. 2. 11

災害現場のストレス軽減

作業着、マウスピース装着で

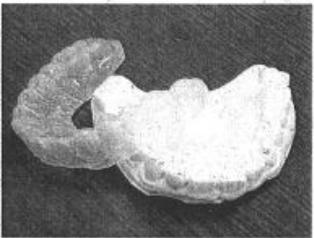
海上自衛隊から神奈川歯科大(横須賀市)に国内留学している歯科医官の有井丈朗さん(35)が、過酷な災害現場で活動する自衛隊や警察、消防などの作業着がマウスピースの装着でストレス軽減を図れるとする研究結果をまとめた。2月に東京都内で開かれた防衛衛生学会で発表した。

有井さんは東日本大震災一年11月から、派遣先の神奈川に派遣された同僚から、過酷な災害現場の作業では心的ストレス軽減の研究を始めた。的外傷後ストレス障害(PTSD)を引き起こす可能性もあると聞き、2012

同大は災害医療歯科学を推進するためセンターを設



マウスピースの効果を説明する有井さん



ストレス軽減用のマウスピース

置するなど研究の基盤があり、ガムをかむことで音によるストレスが軽減されるという小野塚実名誉教授の実験データも参考にした。米大リーグの野球選手や米軍兵士が、ストレス軽減のためガムをかむことは知られているが、日本人には災害現場で作業しながらガムをかむことに抵抗感があり、周囲の被災者にもマナー違反と誤解を与えるこ

とから、ガムの代用品として身近にあった歯科治療用マウスピースに着目した。20歳代の男性30人に、不快と感じる傷ついた人体を再現したコンピュータグラフィックスを見せ、右側の歯型にビニール系樹脂をかぶせて作ったマウスピースを装着している時と、していない時の脳活動を近赤外分光(NIRS)を用いた装置で計測、比較した。その結果、マウスピースをかむと不快を意図する脳活動が抑制される効果があることが分かった。

歯科治療用マウスピースは主に歯ぎしりから歯を守るために使われている。樹脂や歯型を取る石膏など普通の歯科医院が持っている材料があれば、2時間ほどで作製可能で、厚さ1mm程度が一番自然に装着できるといふ。

有井さんは「実用化に向けて詳細なデータを増やしたい。現場で苦勞する自衛隊員らを少しでもサポートできたなら」と話している。

神奈川歯科大学大学院、第2回災害医療歯科学研究報告会を開催



地域災害歯科医療シンポジウムの様子。

2月16日(日)、神奈川歯科大学(神奈川県)において、神奈川歯科大学大学院横須賀・湘南地域災害医療歯科学研究センター(平田幸夫研究センター長)による第2回災害医療歯科学研究報告会(神奈川歯科大学学会共催)が開催された。

開会后、中里迪彦氏(元いわき市歯科医師会会長)による教育講演「東日本大震災に被災したいわき市の現実―福島第一原発事故・風評被害の中での歯科医療活動―」が行われた。氏は、震災直後から現在に至るまでの状況を詳説。そのなかで震災の経験を生かす

べく2013年1月、いわき市といわき市歯科医師会との大規模災害時における協定書を締結したことについても述べた。

引き続き、地域災害歯科医療シンポジウムが開催され、中久木康一氏(東京医科歯科大学大学院顎顔面外科学助教)の座長のもと、榎木恵一氏(神奈川歯科大学大学院研究科長)、西崎靖仁氏(横須賀市歯科医師会理事)、櫻井孝氏(神奈川歯科大学附属病院副院長)が登場。講演後には総合討論が行われ、コメンテーターを務めた足立了平氏(神戸常盤大学短期大学部口腔保健学

科教授)は、地域の枠組みの中に日頃から歯科が積極的にかかわる必要性について、事例を挙げながら指摘した。

午後の部では、片山幸太郎氏(元陸上自衛隊陸補・空挺レンジャー)による市民講演「震災への備え―市民生活に協力・貢献する災害医療歯科学からのアプローチ―」が行われた。氏は元自衛官の経験を披露しながら、災害へのリスクマネジメントに対する考え方について、わかりやすく解説した。

その他、会場では40題におよぶポスター発表も行われ、発表後の討論では活発な意見交換がなされていた。

神奈川歯科大学新聞掲載

平成25年度「神奈川県警察協力歯科医研修会」開催される

平成25年度の研修会は2日間の日程で開催された。第1日目(講演)の受講者数は168名で、7月25日(木)に神奈川県歯科医師会館地下大会議室において開催された。第2日目の実習は7月28日(日)に本学実習棟3階法医学実習室及び解剖棟において開催された。受講者数は145名で、実習室では「デジタルX線撮影

と口腔内写真撮影実習」、「生前/死後ファイルを用いたデンタルチャート作成と照合実

習」、「身元確認におけるX線撮影の重要性の説明と仰臥位パノラマX線撮影実習」を行い、解剖棟では実際のご遺体3体を用いて、デジタルエックス線写真撮影及び死後のデンタルチャートの作成並び

に口腔内写真撮影実技を行った。実習にあたり、解剖棟の使用を快諾して頂いた関係者の皆様方に厚く御礼申し上げます。

災害医療歯科学講壇法医学歯科学
中川貴美子(文責)



1日目 講演



2日目 実習棟



2日目 解剖棟

神奈川歯科大学新聞 17号 2013. 10. 10

警察官研修会の開催

平成25年11月24日(日)全国初となります、警察官を対象にした研修会を開催しました。

本学は、世界に誇る人体標本を貯蔵し、全国の歯科大学初の司法・行政、承諾解剖を行う「神奈川県死因調査事務所」を設置しております。また「遺体専用CT装置」を完備し更には、DNA鑑定権威である山田教授を擁し、解剖・法医学を学ぶ最高の環境が整っております。

今回は、この分野の知識が不可欠である「警察官」向けに研修プログラムを考案し、本学源川特別顧問の御尽力で神奈川県警察本部へ提案しました。県警本部では

非常に高い関心を寄せて頂き、当初定員50名のところ、希望者殺到の為70名の増員要請を受け、更には一般の研修会への参加は異例中の異例である、刑事部長様もご参加頂く事となりました。なお、この研修会は本学社会貢献プロジェクトの第1弾として開催されましたことを追記致します。

当日は晴天に恵まれ、会場である本部棟は、独特な雰囲気に含まれました。参加者が全て警察官という今までに無い緊張感に貴重な体験でした。今回は、刑事総務課・捜査一課・鑑識課・交通捜査課及び県下各所轄の総勢72名の方々にご参加頂きました。

午前9時、鹿島理事より開会の挨拶、県警本部を代表し鎌田刑事部長より「初の試みであるこの研修会を大変期待しております」とのお言葉をいただきました。

第一部「講義」は、高橋(常)教授(3次元画像解剖学講座)によるCT画像症例の紹介、客員教授津田監査医による解剖学の知識、最終講義は山田教授(災害医療歯科学講座)による「DNAの知識」と続いた講義は予定時間を多少超過致しましたが、非常に中身の濃い講義でした。

その後、場所を解剖実習棟に移し、慰霊碑前での黙祷を経て、第二部「実習」を行いました。受講者を2班に分け、実習棟の骨実習と人体標本を見学頂き、約3

時間の研修会は無事終了致しました。受講者のアンケートでは、多くの方に「もっと時間を掛けて頂きたかった」との声を頂戴し、参加者全員の方より「次回も是非参加したい」との声を頂きました。

翌日、県警本部に伺い、刑事部長より「非常に為になりました。是非、継続的な開催をお願いします」とのお言葉を賜りました。多くの反省点・改善点が残りますが、継続的な開催を視野に入れ、社会貢献活動を続けてまいります。



第2回神奈川歯科大学大学院 第2回災害医療歯科学研究報告会を開催

平成26年2月16日(日)、本学小講堂で第2回災害医療歯科学研究報告会を開催しました。前日には大雪が降り交通機関の乱れが心配されましたが、無事開催され地域からの市民を含め

100名程度が参加しました。教育講演では中里進彦氏(元いわき市歯科医師会会長)に「東日本大震災に被災したいわき市の現実—福島第一原発事故・風評被害の中での歯科医療活動—」

が行われました。引き続き、地域災害歯科医療シンポジウムが開催され、榎本恵一教授(大学院研究科長)、西崎靖仁氏(横須賀市歯科医師会理事)、櫻井孝教授(附属病院副院長)が登場し活発な討論がされました。午後の部では、片山幸太郎氏(元陸上自衛隊陸特補・空挺レンジャー)による市民講演「震

災への備え—市民生活に協力・貢献する災害医療歯科学からのアプローチ」が行われました。文部科学省戦略基礎事業の中間年であり、ポスター発表40演題も行われ最終年度に向けて成果の充実を目指した討論が行われました。



神奈川歯科大学新聞 19号 2014. 5. 1

平成25年度「神奈川歯科大学 歯科身元確認研修会」開催される

東日本大震災を契機に歯科身元確認の重要性が認識されました。文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業の地域に貢献する人材教育の一環として、平成25年10月29・30日の2日間、学内初の歯科身元確認研修会が開催されました。歯科医師会主催の研修会は各地で行われていますが、大学内の歯科医師への教育は全国で初めてと思われます。参加者は1日目29名、2日目26名、内訳は基礎19%、臨床42%、大学院生

19%、研修医12%、その他4%でした。

2日とも講義60分の後、90分の実習を行いました。1日目は、歯科身元確認の基本と作業の流れ、デンタルチャートの書き方についての講義の後、新しく開発した身元確認研修用マネキンと事例ファイルからのデンタルチャート作成の実習を行いました。2日目は、事例紹介の講義後、マネ

キンの口腔内写真撮影とポータブルエックス線撮影、2人1組となりファイル事例の生前・死後のチャート作成と照合判定の実習を行いました。

今回、デンタルチャート作成は初めてという先生は少なからずです。遺体様のマネキンを用いて実習したことにより、実践的な歯科身元確認作業ができました。また、アンケートで

「デンタルチャートの作成などは慣れていないと緊急時に対応するのが難しいと思った」などの感想がありました。近い将来起きる可能性が高い大地震に備え、身元確認に携わる歯科医師を養成するために、学内でも定期的に研修会を開催する必要性を痛感しました。お忙しい中、ご参加いただきました先生方に感謝申し上げます。



神奈川歯科大学新聞 19号 2014. 5. 1

3

第2回

災害医療歯科学研究報告会

平成26年2月16日開催

第2回 災害医療歯科学研究報告会

日時：平成26年2月16日 日曜日 9:00-15:00

場所：神奈川歯科大学 小講堂1・2 ホール

プログラム

9:20- 9:30 開会の挨拶 学長・研究科長・センター長

9:30-10:30 【教育講演】東日本大震災に被災したいわき市の現実
～福島第一原発事故・風評被害の中での歯科医療活動～
座長 山田良広 教授
演者 いわき市歯科医師会 中里 迪彦 先生

10:45-11:50 地域災害歯科医療シンポジウム

- ◆横須賀・三浦地域における歯科医療施設の減災対策に
ついての現状調査報告 槻木恵一 教授
 - ◆横須賀市歯科医師会災害時対応ガイドブック2013
横須賀市歯科医師会 西崎靖仁 理事
 - ◆災害時医療に対する附属病院での取り組み
神奈川歯科大学附属病院 櫻井 孝 副院長
- 総 合 討 論
座長 中久木 康一 特任准教授

12:00-13:30 昼食（軽食を用意いたします）

プレゼンテーション 各演題2分

13:30-14:00 ポスター討論

14:00-15:00 【市民講演会】震災への備え

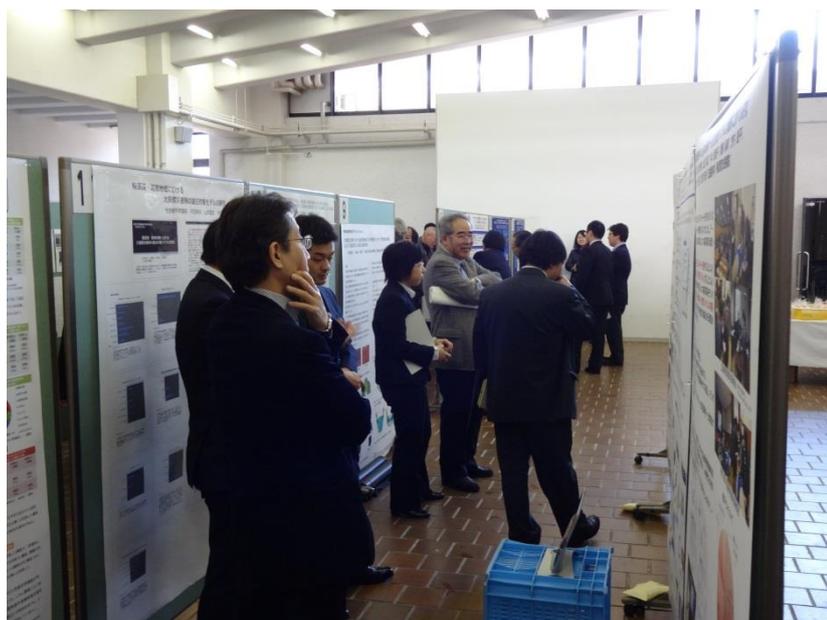
～市民生活に協力・貢献する災害医療歯科学からのアプローチ～
座長 李 昌一 教授
演者 元陸上自衛隊陸将補 片山幸太郎 先生

ポスターがはいります

ポスター発表 評価者

報告会において下記の方々に評価者をつとめて頂きました
ご協力ありがとうございました

鶴見大学	歯学部地域歯科保健学	教授	鶴本 明久
横浜薬科大学	健康薬学科薬物解析研究室	教授	小澤 俊彦
東京大学大学院	医学系研究科法医学教室	教授	吉田 謙一
星城大学	リハビリテーション学部	教授	久保 金弥
奥羽大学	歯学部成長発育歯学講座	講師	板橋 仁
横須賀市歯科医師会		副会長	谷 繁信
横須賀市歯科医師会		副会長	松本 好史
横須賀市歯科医師会		理事	西崎 靖仁
横須賀市歯科医師会			早瀬 一雄
横須賀市市民安全部危機管理課		課長	小貫 和昭



4 プロジェクト資料

- ◆ 大規模災害に備えた歯科レントゲン登録 (P-1-2)
- ◆ DNA 登録の勧め (P-1-3)
- ◆ 被災者の健康支援のためのオーラルケア用品ハンドブック (P-2-9)
- ◆ 災害歯科医療論文検索サイトのご案内 (P-2-15)

謝辞

文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業 S1203004（平成24年～平成26年）により実施されました。



災害時の歯科医療を
総合的に調査研究し、
「災害医療歯科学」という
新しい医学の形成へ。

編集後記

平成25年度 横須賀・湘南地域災害医療歯科学研究センターの業績集をお届け致します。

本プロジェクトも中間年を終えまして、早くも2冊目の業績集となりました。今年度は最終年となります。みなさまの研究のお手伝いが出来ますよう事務局としても積極的にサポートして参りたいと存じます。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

最後になりますがお忙しい中原稿を寄稿下さいました先生方にこの場をかりて深く御礼申し上げます。

平成25年度
神奈川歯科大学大学院
横須賀・湘南地域災害医療歯科学研究センター
業績集
2014年6月発行

編集・発行 神奈川歯科大学大学院
横須賀・湘南地域災害医療歯科学研究センター事務局
〒238-8580 横須賀市稲岡町82番地
TEL (046)822-9595
<http://www.graduate.kdu.ac.jp/saigai/>
saigai@kdu.ac.jp

